

# Hi, friends 1 Lesson 8 第4時

## 6 本時の学習 (4/5)

(1)本時のねらい : 時間割について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、時間割について積極的に尋ねたり答えたりしようとする。

(児童のためあて… 例 時間割についてたずねたり答えたりしよう！)

- (2)評価規準
- 時間割について尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。(外国語への慣れ親しみ)
  - 時間割について積極的に尋ねたり答えたりしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

## (3)展開

過程	児童の活動	学級担任の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ) (慣) (気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start !” ○ジェスチャーしながらあいさつ	“Let’s start !” “How are you ?”	
導入	OP.34【Let’s Sing】 Sunday, Monday, Tuesday ・リズムに合わせて、デジタル教材と一緒に歌う。	・デジタル教材を聞かせる。	☆掲示用絵カード(曜日)
展開	○本日の目標を知る。  ○何の教科が好きかな (P.35) ・自分と同じ教科が好きな友達が何人いるか予想し、誌面 P.35 の上部に数字を書き留めておく。 ・1人ずつ先生の質問に答える。 *好きな理由は日本語で OK! ・発表者以外は自分と同じ教科が好きな友達が何人いるか数える。  OP.34【Let’s Chant】 What do you study? ・リズムに合わせてデジタル教材と一緒に言う。 ○時間割を伝え合おう ・ペアになる。 ・ペアの2人には A,B 別々のワークシートを配る。 ・配られたワークシートをお互い見せないようにし、交互に質問して空らんを埋める。 ・すべて埋まったらお互いのワークシートが同じかどうか確認する。  OP.35【Activity】 「夢の時間割」を作ろう ・音声教材を聞いて、さくらとたくの夢の時間割を誌面に書き込む。 ・自分の「夢の時間割」を考え、表に日本語で記入する。	・本日のめあてを伝える。  ・活動の説明をする。 (できればデモンストレーションを行う。 できなければ1人2役で A, B を行う。) A: What subject do you like? B: I like ○○ . A: Why? B: (日本語で答える) ・児童に1人ずつ質問する。 ・全員に聞き終えたら各教科等、何人好きな人がいたか確認する。  ・デジタル教材を聞かせる。  ・活動の説明をする。 (できればデモンストレーションを行う。 A: What do you study on Monday? B: I study ○○、△△ and □□. *時間割の上から順に答えるようにするとペアで同じワークシートができる。  ・音声教材を聞かせる。 ・「夢の時間割」を日本語で記入するよう指示する。また次の時間にお互いに尋ね合うことを伝える。	(慣)時間割について尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。 < 行 動 観 察 >  ☆教材①-1 Aシート 教材①-2 Bシート またはデジタル教材 CD 内 DATA → data → worksheet → Word(PDF, ichitaro)→ws 8jikanwari 2,3  (コ)時間割について積極的に尋ねたり答えたりしている。  < 行 動 観 察 >  ・なかなか決まらない児童もいると思うので、時間が足りなければ次の時間までに書いておくようにする。
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish .”	○ふり返しカードを配付する。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish .”	☆ふり返しカード

